



うみちゃん



春はもう、すぐそばです…

校長 前田 知美

2月が始まりました。今年は3日（火）が「節分」、4日（水）が「立春」でした。一般的に「節分」は豆まきを行い邪気を払い、無病息災を願う行事といわれています。その翌日に訪れる「立春」は邪気を払い空いたところに新しい季節の流れが入り始める日と考えられてきました。また、現在のように1月1日を新年とする以前、日本では立春を一年の始まりと考える時代がありました。

2月3日にはきっと多くのご家庭でも「豆まき」をしたことでしょう。また、今では豆まきの他に「恵方巻き」を食べる風習が広まってきています。2026年の恵方（その年の福德を司る歳神様がいる方向）は「南南東」で、願い事をしながら黙々としゃべらずに最後まで食べるというもの。太巻きは鬼が忘れていった金棒という見立てもあるようで「食べる＝鬼退治」という意味合いもあるということです。次の日の4日「立春」には特別な行事はありませんが、冬から春へ向かう流れが静かに整い始める節目、生活のリズムを整え、前向きなスタートを意識することが大切とされています。暦の上では春を迎えますが、冷たい北風が吹く日もあります。明るい春の日が待ち遠しい今日この頃です。

学校では、月 日（ ）・ 日（ ）に、書き初め会を全学年で行いました。当日は、1・2年生は教室で、3年生以上は体育館で、たかうみサポーターの方をお招きして、作品を書き上げました。12月の学習や家での練習の成果が表れた力作は、各学年ルームや廊下に掲示し、「校内書き初め展」（月 日）において多くの保護者の皆様にご覧いただきました。参観ありがとうございました。

月 日（ ）には本校を会場に、高洲小学校、高浜第一小学校、そして高浜海浜小学校の3校で、第60回千葉市小学校球技大会が行われました。この日は、とても寒い日でしたが、この寒さに負けることなく、5・6年の選手たちはこれまでの練習で培ってきた力を遺憾なく発揮し、友達と励まし合い、助け合ってプレーしていた姿がとても印象的でした。結果は、男子サッカー優勝、女子バスケットボール準優勝でした。自分の力を出し切り、全力でカー杯プレーした結果だと思います。全校児童の応援と多くの保護者の皆様の応援をパワーに変え、子供たちは試合に臨むことができました。寒い中、ありがとうございました。

現在、本校では感染症関連での欠席は増えておりませんが、これからもしっかり予防をし、1年間のまとめを行っていきたいと思います。今後ご理解ご協力をお願いします。